

本県高齢者等の現状等

国勢調査の詳細情報の公表などにより
今後更新されるものがある。

1 本県高齢者の現状と見込み

(1) 本県の人口構造

「山形県の人口と世帯数（県みらい企画創造部）」によると、2025(R7)年の県内の高齢者(65歳以上)人口は358,595人、高齢化率は36.1%となっており、2000(H12)年における高齢化率の23.0%と比較して13.1ポイントの増加となっています。

■ 人口の推移（県全体）

（単位：人）

区 分	2000年 (H12年)	2005年 (H17年)	2010年 (H22年)	2015年 (H27年)	2020年 (R2年)	2025年 (R7年)
総人口 (A)	1,244,147	1,216,181	1,168,924	1,123,891	1,068,027	994,537
0～14歳人口	186,182	166,653	149,759	135,760	120,271	101,253
15～64歳人口	772,100	739,030	694,110	639,336	586,578	534,689
65歳～ (B)	285,590	309,913	321,722	344,353	361,178	358,595
65歳～74歳 (C)	163,680	153,644	141,672	154,986	169,931	155,714
75歳～（後期高齢者） (D)	121,910	156,269	180,050	189,367	191,247	202,881
75歳～84歳 (E)	93,416	119,034	129,464	123,805	116,244	128,545
85歳～ (F)	28,494	37,235	50,586	65,562	75,003	74,336
年齢不詳 (G)	275	585	3,333	4,442	0	0
高齢化率 (H)	23.0%	25.5%	27.6%	30.8%	33.8%	36.1%
後期高齢者の割合 (D)/(B) (I)	42.7%	50.4%	56.0%	55.0%	53.0%	56.6%
85歳以上高齢者の割合 (F)/(B) (J)	10.0%	12.0%	15.7%	19.0%	20.8%	20.7%
《全国》高齢化率	17.4%	20.2%	23.0%	26.6%	28.6%	—

資料：2000(H12)年～2020(R2)年は国勢調査

2025(R7)年は県みらい企画創造部「山形県の人口と世帯数」

(2) 将来人口の推計

本県における将来人口については、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、2040(R22)年時点で827,776人、2050(R32)年時点で710,838人と推計されています。

年少人口である0～14歳人口、生産年齢人口である15歳～64歳人口、老年人口（高齢者数）はそれぞれ減少が見込まれていますが、75歳以上の後期高齢者人口は、2035(R17)年まで増加し、介護と医療の複合ニーズを抱える85歳以上人口は2040(R22年)まで増加し、その後減少が見込まれています。

■ 人口の将来推計（県全体）

（単位：人）

区 分	2030年 (R12年)	2035年 (R17年)	2040年 (R22年)	2045年 (R27年)	2050年 (R32年)
総人口 (A)	945,122	886,155	827,776	769,130	710,838
0～14歳人口	88,003	77,722	72,214	66,824	60,360
15～64歳人口	502,083	464,302	417,008	372,617	335,667
65歳～ (B)	355,036	344,131	338,554	329,689	314,811
65歳～74歳 (C)	136,338	124,237	124,897	126,505	115,321
75歳～（後期高齢者） (D)	218,698	219,894	213,657	203,184	199,490
75歳～84歳 (E)	142,568	131,588	116,847	107,696	109,336
85歳～ (F)	76,130	88,306	96,810	95,488	90,154
高齢化率 (G)	37.6%	38.8%	40.9%	42.9%	44.3%
後期高齢者の割合 (D)/(B) (H)	61.6%	63.9%	63.1%	61.6%	63.4%
85歳以上高齢者の割合 (E)/(B) (I)	21.4%	25.7%	28.6%	29.0%	28.6%
《全国》高齢化率	30.8%	32.3%	34.8%	36.3%	37.1%

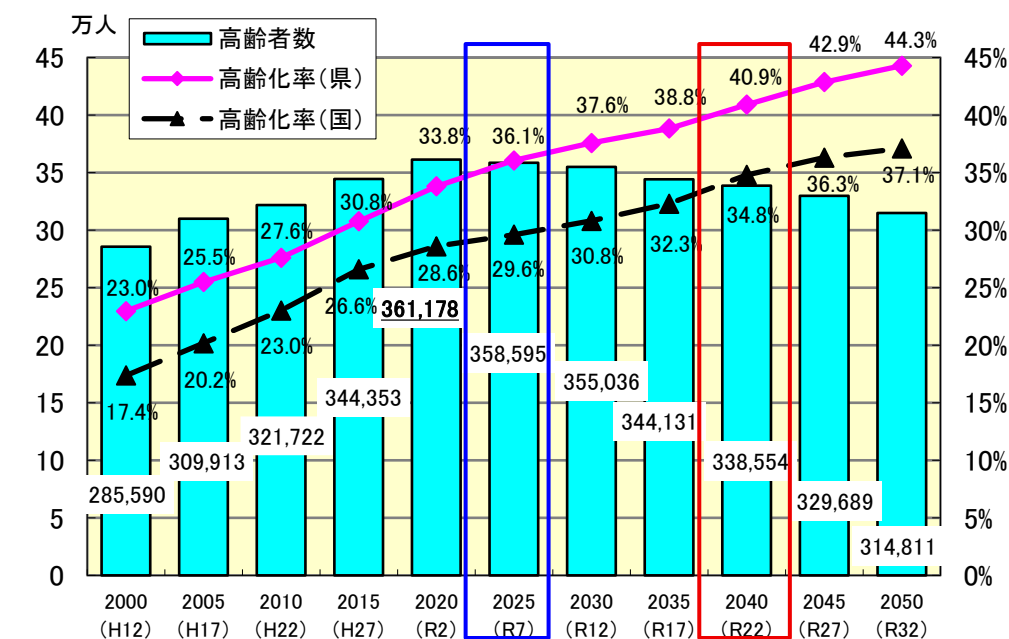
資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（2023(R5).12)

(3) 高齢者の人口等

① 高齢者全体の状況

本県の高齢者数は2021 (R3) 年まで増加が続きましたが、高齢者人口はその後減少に転じています。なお、年少人口及び生産年齢人口の減少に伴い高齢化率は引き続き上昇し続け、2050 (R32) 年には44.3%に達する見込みとなっています。

■ 本県の高齢者人口と高齢化率の推移

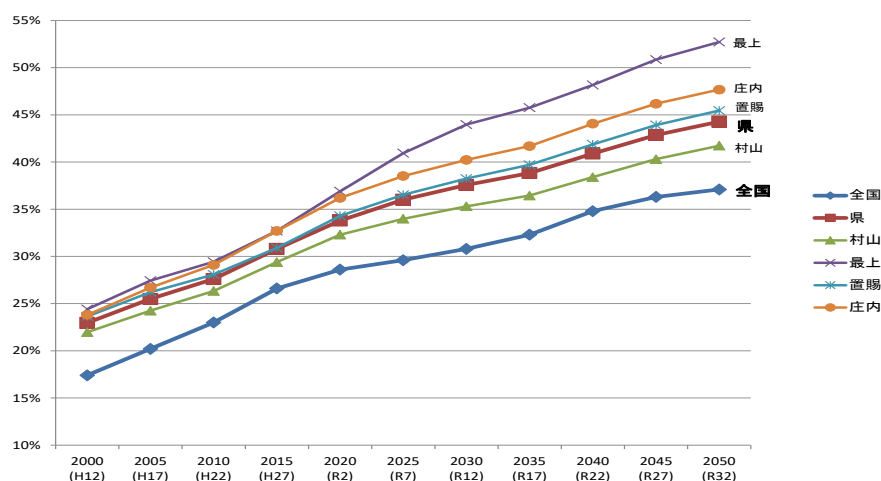


資料: 2000(H12)年～2020(R2)年「国勢調査」、2025(R7)年は県みらい企画創造部「山形県の人口と世帯数」

2030(R12)年以降 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(2023(R5).4)及び「日本の地域別将来推計人口」(2023(R5).12)

地域別では、最上地域、庄内地域では県平均より高齢化率が高く、村山地域では県平均より低い状況で、これら3地域については、今後も同様の傾向が続く見込みです。また、置賜地域は、ほぼ県平均で推移することが見込まれます。

■ 地域別高齢化率の推移



資料: 2000(H12)年～2020(R2)年「国勢調査」

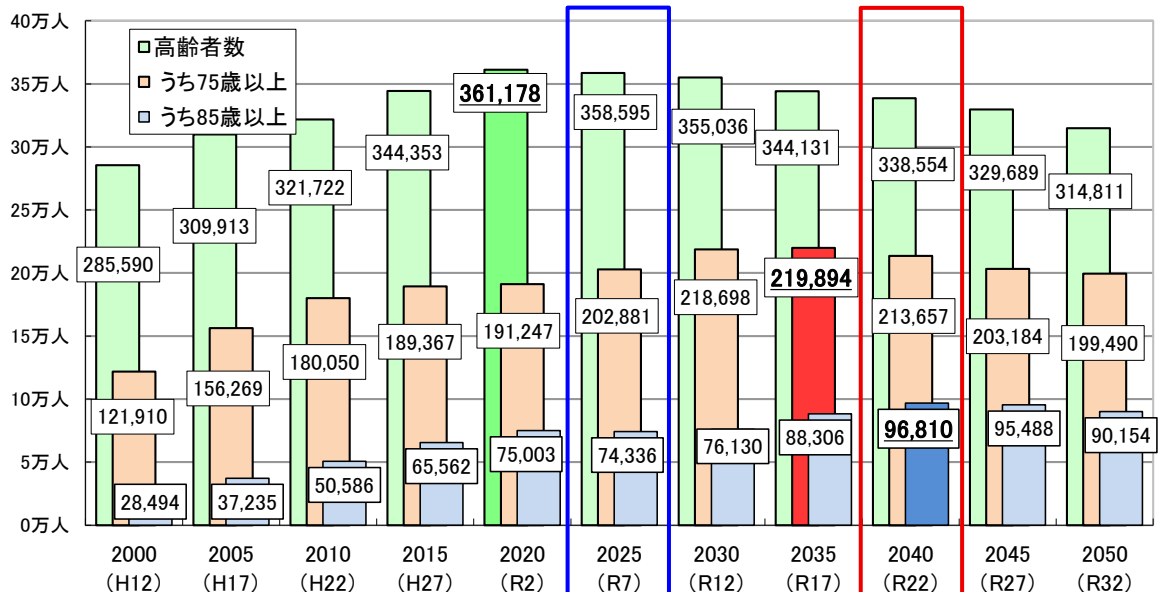
2025(R7)年以降 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(2023(R5).12)

② 後期高齢者人口及び85歳以上人口の状況

前述のとおり、高齢者数は減少に転じていますが、75歳以上の後期高齢者人口については、2035(R17)年頃が最大となり、85歳以上人口は2040(R22)年頃に最大となることが推計されています。

年齢階級別に要介護認定率を見ると、要介護認定率は年齢が上がるごとに上昇しています。また、要介護認定率を前期高齢者と後期高齢者に区分すると、2025(R7)年9月時点で前期高齢者は3.4%、後期高齢者は28.5%の割合となり、後期高齢者は前期高齢者に比べると約9倍の要介護認定率となっています。85歳以上の高齢者の認定率の割合は54.1%となり、前期高齢者に比べると約16倍の認定率となっています。

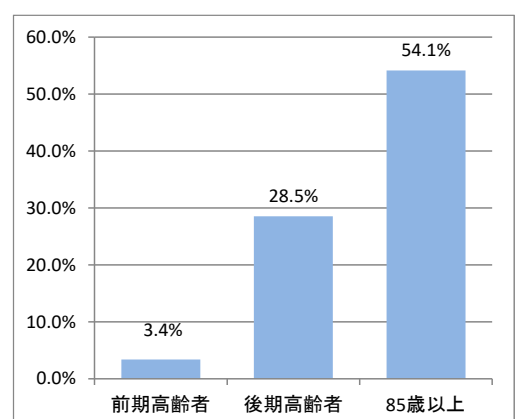
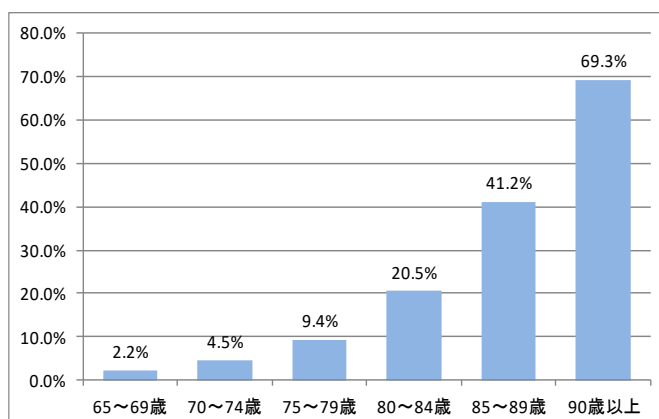
■ 全高齢者数の推移、後期高齢者数の推移及び85歳以上高齢者数の推移の比較



資料：H12～R2「国勢調査」、2025(R7)年は県みらい企画創造部「山形県の人口と世帯数」

2030(R12)年以降 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(2023(R5). 12)

■ 年齢と要介護認定率の関係について



資料：県高齢者支援課調べ(2025(R7). 9)

③ 認知症高齢者の将来推計

政府の研究事業である「認知症及び軽度認知障害の有病率調査並びに将来推計に関する研究」の調査結果を用いて、県内の認知症有病者の将来推計を行った場合、令和7年には約4.8万人であった有病者数が、令和17年には約5.3万人(高齢者の7人に1人以上(15.3%))、令和22年には約5.5万人になると予測され、令和7年からの15年間で約0.6万人増加することが見込まれます。

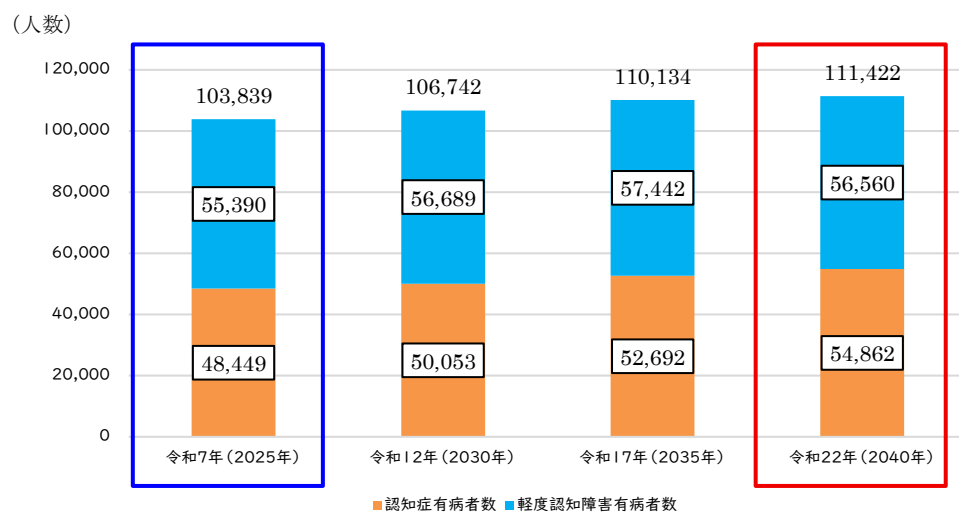
また、同様の方法により、県内の軽度認知障害有病者の将来推計を行った場合、令和7年には約5.5万人であった有病者数が、令和12年には約5.7万人(高齢者の7人に1人以上(16.0%))、令和22年には約5.7万人になると予測され令和7年からの15年間で約0.1万人増加することが見込まれます。

認知症及び軽度認知障害の高齢者数の合計は、令和7年時点で約10.4万人、高齢者の約3人に1人と推計されます。

【山形県の認知症高齢者の将来推計(表)】

	令和7年 (2025年)	令和12年 (2030年)	令和17年 (2035年)	令和22年 (2040年)
認知症有病者数	48,449	50,053	52,692	54,862
軽度認知障害有病者数	55,390	56,689	57,442	56,560

【山形県の認知症高齢者の将来推計(グラフ)】

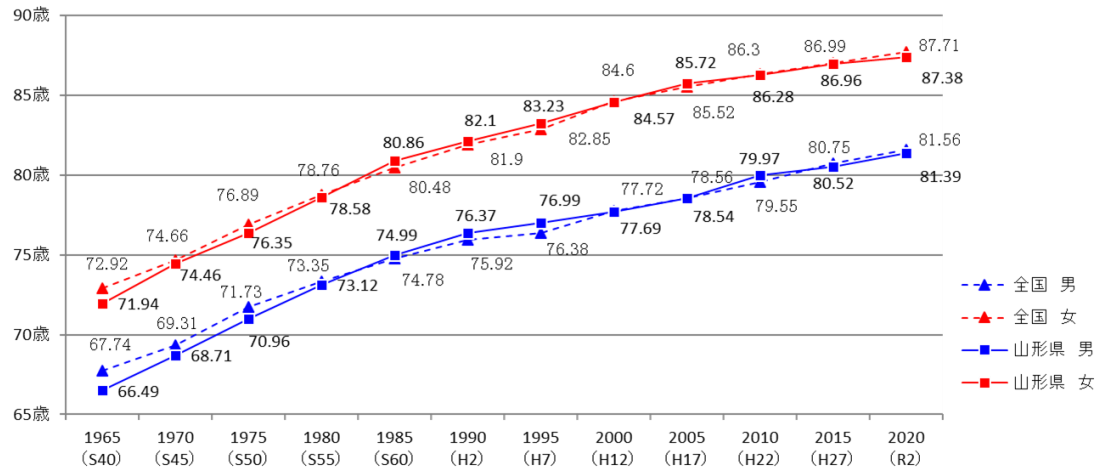


④ 平均寿命、健康寿命等

ア 平均寿命について

2020(R2)年時点で、本県の平均寿命は、男性は81.39歳（全国平均81.56歳、全国第26位）、女性は87.38歳（同87.71歳、同第35位）となっています。

■ 平均寿命の推移（全国・山形県（男女））



資料：厚生労働省「都道府県別生命表・完全生命表」

イ 健康寿命について

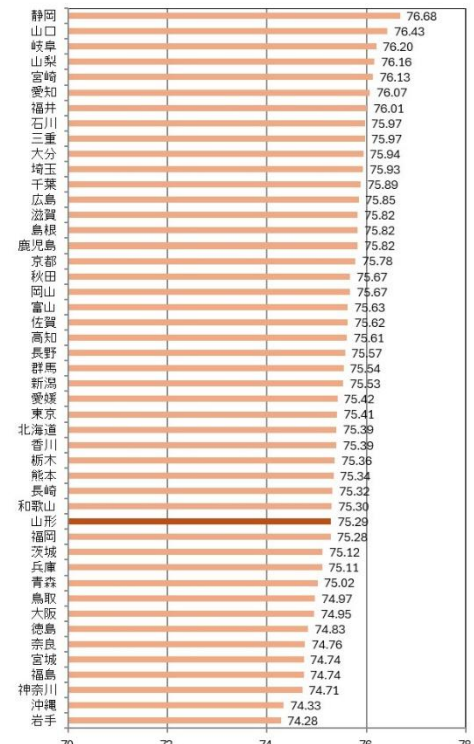
2022(R4)年時点で、本県の健康寿命¹は、男性は72.09歳（全国72.57歳、順位第35位）、女性は75.29歳（同75.45歳、同第34位）となっています。

■ 都道府県別 健康寿命の比較

【男性】



【女性】



資料：厚生労働省研究班調査(2022(R4))

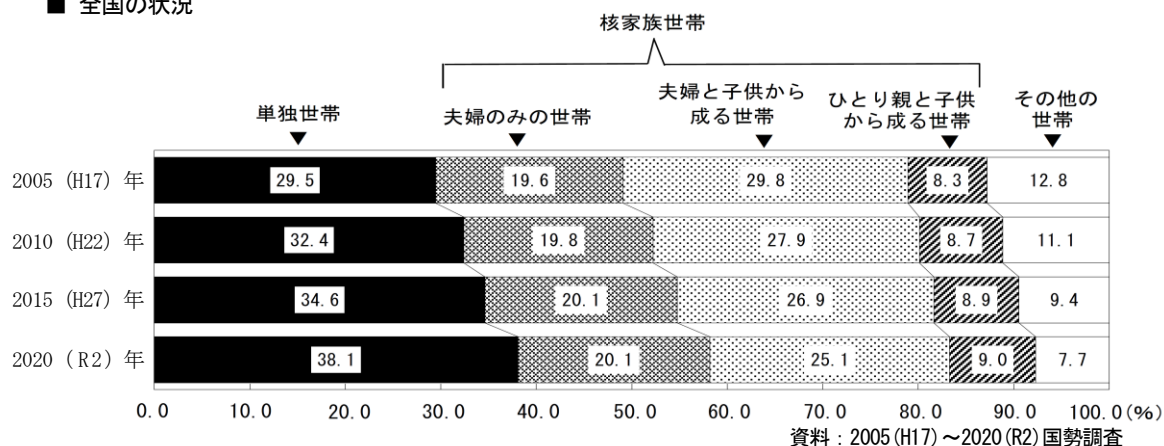
¹ 健康上の問題で日常生活に制限されることがなく生活できる期間

⑤ 世帯の種類、家族類型

2020 (R2) 年度の国勢調査において、一般世帯数を家族類型別に見ると、全国では、「単独世帯」が最も多く、次に「夫婦と子供から成る世帯」となっています。

また、2005 (H17) 年からの推移を見ると、「単独世帯」、「夫婦のみの世帯」の割合が増加傾向にあり、「夫婦と子供からなる世帯」の割合が減少傾向となっています。

■ 全国 の状況



本県は、全国に比べ単独世帯の割合が低く、三世帯同居が全国平均に比べ高い割合となっています。

■ 世帯類型別構成

(単位: 世帯)

	総世帯数	単独世帯	夫婦のみ世帯	夫婦と子の世帯	三世帯同居	その他
全 国	55,704,949 (100.0%)	21,151,042 (38.0%)	11,158,840 (20.0%)	13,949,190 (25.0%)	2,337,703 (4.2%)	7,108,174 (12.8%)
山形県	396,792 (100.0%)	112,791 (28.4%)	75,330 (19.0%)	89,321 (22.5%)	55,238 (13.9%)	64,112 (16.2%)

資料：2020 (R2) 国勢調査

世帯類型別に高齢者数を区分すると、一人暮らしの高齢者や夫婦のみで暮らす高齢者¹割合は全国平均に比べ低く、三世帯同居の高齢者割合は全国平均に比べ高い状況にあります。

■ 世帯類型別に区分した高齢者割合

(単位: 人)

	高齢者総数	一人暮らしの高齢者	夫婦のみで暮らす高齢者	夫婦と子で暮らす高齢者	三世帯同居で暮らす高齢者	その他の高齢者
全 国	35,335,805 (100.0%)	6,716,806 (19.0%)	12,678,875 (35.9%)	5,501,127 (15.6%)	3,215,747 (9.1%)	7,223,250 (20.4%)
山形県	359,554 (100.0%)	43,451 (12.1%)	91,686 (25.5%)	50,559 (14.1%)	83,729 (23.3%)	90,129 (25.1%)

資料：2020 (R2) 国勢調査

¹ 男女ともに 65 歳以上の夫婦

2 介護保険事業の現状

(1) 要介護認定者の推移

2000 (H12) 年 4 月に公的社会保険制度として介護保険制度が開始して以来、要介護認定者や介護サービスの利用者数は増加していましたが、近年は横ばい（若干減少）傾向となっています。

■ 要介護認定者の状況（県全体）														（単位：人）	
区 分	2000年		2006年		2010年		2015年		2020年		2023年		2025年		
	(H12年)	構成比	(H18年)	構成比	(H22年)	構成比	(H27年)	構成比	(R2年)	構成比	(R5年)	構成比	(R7年)	構成比	
要介護認定者数	31,489	100%	50,373	100%	56,972	100%	66,923	100%	65,282	100%	64,190	100%	64,168	100%	
要支援	3,946	12.5%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
要支援1	—	—	3,209	6.4%	6,376	11.2%	7,216	10.8%	5,826	8.9%	6,051	9.4%	6,632	10.3%	
要支援2	—	—	3,805	7.6%	6,176	10.8%	7,955	11.9%	7,158	11.0%	7,277	11.3%	7,561	11.8%	
要介護1	8,104	25.7%	15,217	30.2%	10,647	18.7%	13,319	19.9%	13,442	20.6%	13,284	20.7%	13,686	21.3%	
要介護2	5,728	18.2%	7,969	15.8%	9,958	17.5%	12,605	18.8%	12,806	19.6%	12,489	19.5%	12,104	18.9%	
要介護3	4,338	13.8%	7,112	14.1%	8,331	14.6%	9,343	14.0%	9,950	15.2%	9,691	15.1%	9,227	14.4%	
要介護4	4,879	15.5%	6,541	13.0%	7,691	13.5%	8,618	12.9%	9,245	14.2%	9,154	14.3%	9,158	14.3%	
要介護5	4,494	14.4%	6,520	12.9%	7,793	13.7%	7,867	11.8%	6,855	10.5%	6,244	9.7%	5,800	9.0%	
居宅サービス利用者数	17,933	68.9%	29,793	59.1%	34,428	60.4%	40,274	60.2%	37,013	56.7%	36,396	56.7%	36,546	57.0%	
施設サービス利用者数	8,105	31.1%	10,350	20.5%	10,583	18.6%	11,620	17.4%	11,898	18.2%	11,689	18.2%	11,885	18.5%	
地域密着型サービス利用者数	—	—	2,107	4.2%	3,855	6.8%	6,535	9.8%	9,752	14.9%	9,566	14.9%	9,204	14.3%	

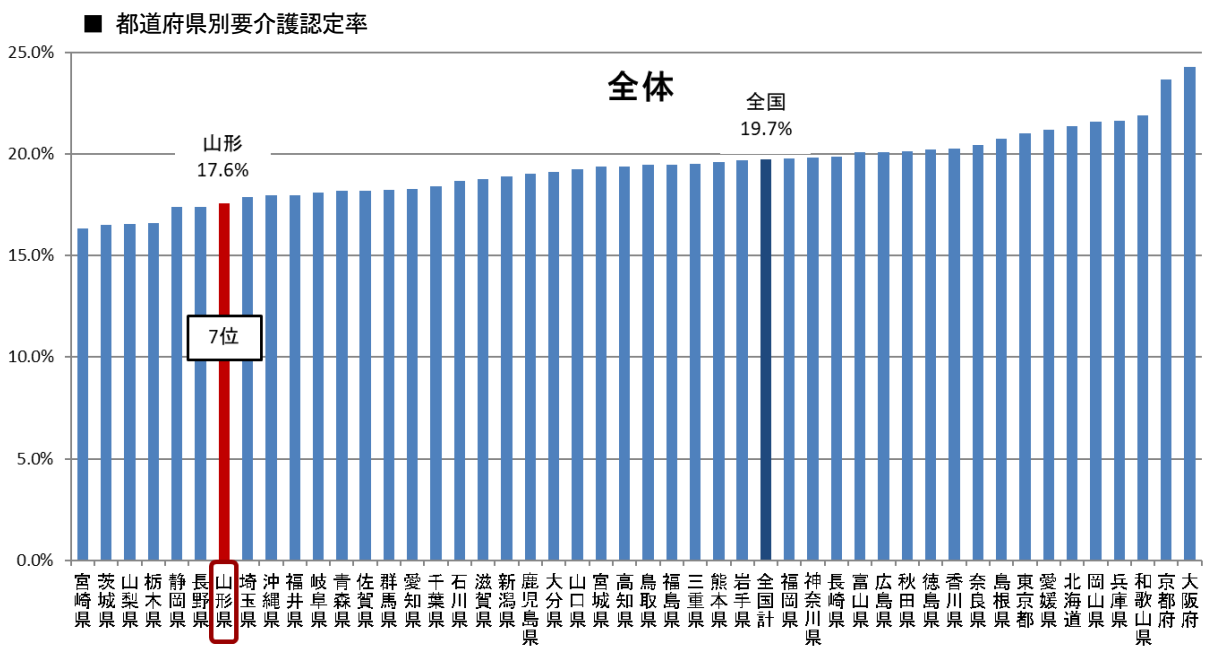
※各年9月末実績

※2006 (H18) 年の要介護1には経過的要介護を含む

資料：県高齢者支援課

(2) 要介護認定率（全国順位）

本県の要介護認定率は、2025 (R7) 年度末で、全国の低い方から 7 番目に位置しています。



資料：厚生労働省「2025 (R7) 年度 介護保険事業状況報告（年報）」